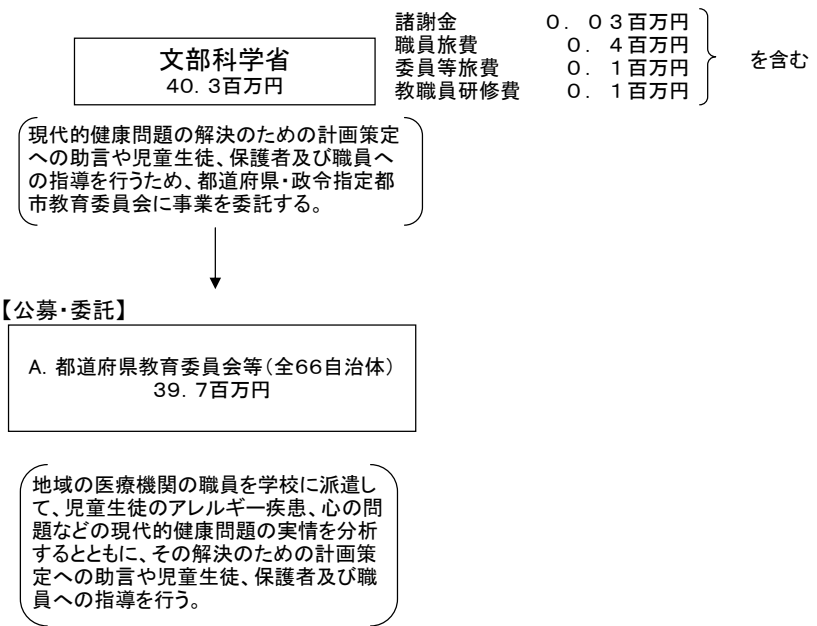


平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	学校保健課題解決支援事業		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者	学校健康教育課長 大路 正浩	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	学校健康教育課				
会計区分	一般会計		施策名	Ⅱ-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	学校保健安全法第10条		関係する計画、通知等	学校保健法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議(平成20年6月10日参議院文教科学委員会) 中央教育審議会答申(平成20年1月17日)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	児童生徒の現代的健康課題に対応するため、地域の実情を踏まえた医療機関等との連携など課題解決に向けた計画の策定、それに基づく具体的な取組に対して支援を行うとともに、その結果等について全国的な発信を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地域の医療機関の職員を学校に派遣して、児童生徒のアレルギー疾患、心の問題などの現代的健康問題の実情を分析するとともに、その解決のための計画策定への助言や児童生徒、保護者及び職員への指導を行うため、都道府県・政令指定都市教育委員会に事業を委託する。また、各都道府県・政令指定都市教育委員会の取組の成果を共有したり改善策を検討したりするための全国協議会を開催する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算				40.3	36.1	
		繰越し等						
		計				40.3	36.1	
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	健康課題を把握し、児童生徒の健康増進に資することを目標とした事業であり、定量的な数値目標等を定めることは困難。		成果実績	—	—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	事業を実施している都道府県等の数		活動実績 (当初見込み)	箇所	—	— (—)	— (—)	— (55)
単位当たりコスト	0.7百万円		算出根拠	単位当たりコスト=39.7百円(支出額)/事業実施箇所数(55)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.03百万円	0.02百万円					
	職員旅費	0.4百万円	0.4百万円					
	委員等旅費	0.1百万円	0.1百万円					
	教職員研修費	0.1百万円	0.1百万円					
	初等中等教育等振興事業委託費	39.7百万円	35.5百万円					
	計	40.3百万円	36.1百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	児童生徒の現代的健康課題に対応するため、健康に関する課題を単に個人的な課題とせず、学校、家庭、地域が連携して、社会全体で子どもの健康づくりに取り組んでいくことが重要であり、国が各地域における具体的な取組を支援し、その結果等について全国的な発信を行う必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、学校、家庭、地域医療機関等を中心に、地域レベルの組織体制を強化することにより学校保健を充実させ、現代的健康課題を解決し、児童生徒の健康増進に資することを目的とするものである。定量的な成果目標等を定めることは困難であるが、本事業により各地域における具体的な取組を支援し、その結果等について全国的な発信を行うことは、生活習慣病、メンタルヘルス、アレルギー、性の問題行動、薬物乱用や感染症など、子どもを取り巻く新たな健康課題の解決に効果的であると判断している。</p> <p>事業の実施に当たっては、公募により各都道府県教育委員会等から提出された事業計画を精査し、本事業の目的に合致する取組を選定する。各地域における取組が完了した後、報告書の提出を受け、適正に予算が執行されているか確認する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は現時点で執行面における課題も生じていない。また活動指標も立てられていることから、適切な事業と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○学校保健法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議(平成20年6月10日参議院文教科学委員会) http://www.sangiin.go.jp/japanese/gianjoho/ketsugi/169/f068_061001.pdf</p> <p>○「子どもの心身の健康を守り、安全・安心を確保するために学校全体として取組を進めるための方策について」(平成20年1月17日 中央教育審議会答申) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/_icsFiles/afieldfile/2009/01/14/001_4.pdf</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新24-0045

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。



※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

